

評価方法を変えることで見えた パスの改善点



社会福祉法人 恩師財団 済生会西条病院

○ 烏谷 力¹⁾ 檜垣 知史¹⁾
石井 博²⁾

1) 看護部 2) 医師

第20回愛媛クリニカルパス研究会

COI開示

筆頭演者氏名: 烏谷 力

所属: 看護部 外来

この演題発表に関し、筆頭演者に開
示すべき利益相反(COI)関係にある
企業などはありません



2024 済生会西条 クリニカルパス委員会

施設紹介と委員会活動

《施設概要》

2023年建て替え

病床数: 152床 DPC病院

平均在院日数 11.4日 (7月現在)

《クリニカルパス運用》

パス総数 143

紙運用 ゲートウェイ評価

年間適応数 2500件前後

適応率 56 %

《パス委員会活動》

月1回定例会を開催

年1回院内パス大会を開催



2024 済生会西条 クリニカルパス委員会

鼠径ヘルニアパスを集計

対象: 2022年度に適応された24例

全身麻酔用 8 例

腰椎麻酔 16 例

【結果】

	平均在院日数	術後合併症	バリエーション件数
全身麻酔	8.9日	0	0
腰椎麻酔	7.89日	0	0

【結論】パスの内容は適切である

念のため、何か問題は無い
かオールバリエーション評価で調査しました



2024 済生会西条 クリニカルパス委員会

集計結果 (オールハリアンス)

腰椎麻酔パスでは全例で手術後の点滴が
減量・中止になっていた

手術後点滴 (対象16人)

腰椎麻酔パス	減量 6人	中止 10人
500ml 2本	500ml 1本	なし

補足:術後の食事は手術当日の夕方から再開
15人が 食事摂取できていた



医師に術後輸液の中止を提案しました



2024 済生会西条 クリニカルパス委員会

考 察

- ・ 評価方法を変えたことが問題抽出の起点となった
- ・ 紙パスだからできたのではないかと考える

結 語

評価方法を変えることで
問題点が見つかることがあることを学んだ



2024 済生会西条 クリニカルパス委員会

医 師 の 回 答

手術後の点滴は、翌朝までゆっくり1本落としましょう



理 由

- ・ 水分摂取ができていれば減量可能
- ・ 麻酔が完全に醒めるまで6～8時間要す
- ・ 容態急変時にルートがある则対応しやすい

安全に配慮したパス改定となりました

2024 済生会西条 クリニカルパス委員会